



学位授与式の様子

## 2024-2025 年度日越大学 学位授与式

7月19日にベトナム国家大学ハノイ校 Nguyễn Văn Đạo 会館にて、日越大学の学位授与式が厳粛に執り行われました。2025年7月には、学部 日本学 プログラム 34名<sup>1</sup>、学部 コンピュータサイエンス & エンジニアリング (第1期生) 16名、大学院 8 プログラム 39名の学生、合計 89名に対して学位が授与されました。古田学長をはじめ、伊藤直樹 ベトナム国駐劔特命全権大使 および 武部勤日越議員連盟特別顧問からもお祝いの言葉が贈られました。また、



学位記授与の様子

学位授与に合わせて各プログラムの成績優秀者が表彰されました。日越大学の卒業生、修了生がそれぞれの分野で日本とベトナムの架け橋として、更なる飛躍を遂げられることを期待されます。

## 今月号の内容

- 2024-2025 年度日越大学 学位授与式
- 学部生がインターンシップを経験
- Tokio Marine Insurance Vietnam Co., Ltd との協力覚書に署名
- 学際社会科学 学部・研究科 藤野 真也先生のご紹介
- 【研修報告】教師研修会「実践のプロセスを協働で振り返る ―語る・聴くから省察へ―」

<sup>1</sup> 別途、7名が2025年4月に卒業しています。

## ▶ 学部生がインターンシップを経験

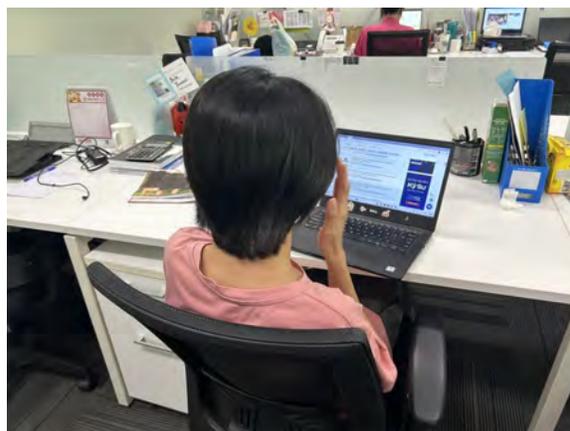
日越大学では学部3年次に1か月以上のインターンシップに参加することを卒業要件のひとつとしています。学生達はインターンシップを通してビジネス環境や労働文化に触れ、それに適応する能力を養い、言語やコミュニケーションスキルを向上することが期待されます。今年も多くの日系企業でインターンシップが始まりました。改めて、インターンシップの受け入れにご協力いただいた企業様に深く感謝申し上げます。

日越大学では実践的な学びの場を増やし、多くの学生が職場での実務経験できる機会を提供しています。できるだけ多くの学生に日本でのインターンシップを経験してもらいたいと考えており、このような活動にご協力いただける企業を募集しています。ご興味をお持ちの企業の皆様は、下記連絡先にお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ: cooperation@vju.ac.vn



GA Consultants Vietnam 社でのインターンの様子



Persolkelly Vietnam 社でのインターンの様子

## ▶ Tokio Marine Insurance Vietnam Co., Ltd との協力覚書に署名

7月21日、日越大学はTokio Marine Insurance Vietnam Co., Ltd との協力覚書に署名しました。署名式には、日越大学の古田元夫学長とTokio Marine Insurance Vietnam Co., Ltd General Director 武田康広らが出席し、両者のパートナーシップの強化が確認されました。この協定に基づき、ヘルスケアセミナーやワークショップ等を通じて日越大学の学生をサポートする他、学生への奨学金支援も予定されています。





## 学際社会科学 学部・研究科 藤野 真也先生のご紹介

今月号では、学際社会科学 学部・研究科を支援している藤野 真也先生より、先生の研究内容やご経験についてについてお話を伺いました。

### 学際社会科学 学部・研究科 藤野 真也先生

#### 先生の研究分野について教えてください

私の研究分野は、企業倫理・コンプライアンスです。学部生時代には、マルクス経済学や進化経済学に興味を持ち、また、簿記や会計の学習にも励みました。次第に、経済学や会計学における実務と理論の接点に自分が取り組むべきテーマを感じるようになりました。大学院では MBA 課程で会計やコーポレート・ファイナンスを学びました。リーマン・ショックやその後の企業不正を目の当たりにし、社会のルール整備と、経営者の判断や行動に課題意識を持つようになりました。そんな折に企業倫理という分野に出会い、博士研究に取り組みました。現在は、先進国と新興国という異なるビジネス環境に直面した組織がいかなる倫理課題に直面し、それを克服するかに関心を抱いています。

#### 日越大学に着任する前は何をされていましたか？

麗澤大学国際学部の准教授として、教育・研究・学務に携わってきました。学部新設に際し準備委員として設計に関わり、教務副主任として執行部に参画しました。また、国際交流委員も務め、海外大学との連携にも携わりました。海外大学との MOU の締結・管理、留学支援体制の整備・運用にも力を注ぎました。麗澤大学は、企業倫理の分野においては国際的にも高く評価され、私自身もそこで多くを学びました。海外での調査・報告の機会にも恵まれ、そこで日越大学とのご縁をいただくことになりました。



藤野 真也先生 (学位授与式での指導した学生との写真)

#### 日越大学の専門家としては、どのような活動をされていますか？

日越大学の学際社会科学部・大学院において、修士課程 企業管理プログラムや学部 日本学プログラムの講義や運営に、また、グローバルな開発・ビジネスを英語で教育する学部グローバル開発とイノベーションプログラムの設置準備・運営にも携わっています。研究面では、ベトナムにおける日系企業に焦点を当て、日本の本社側の協力も得て、組織の国際化における課題の調査を進めています。特に「海外腐敗行為防止」や「ビジネスと人権」など、コンプライアンス分野において規制強化が進む領域で、表面的な規制対応とビジネスの実態が乖離する際に生じる組織的な課題を調査しています。

学部 グローバルイノベーションと開発 プログラム

<https://vju.vnu.edu.vn/en/global-development-and-innovation/>

## ▶ 【研修報告】 教師研修会「実践のプロセスを協働で振り返る ―語る・聴くから省察へ―」

6月22日、日本語教育プログラムの教員を対象に教師研修会「実践のプロセスを協働で振り返る ―語る・聴くから省察へ―」を実施しました。コーディネーターは池田広子先生（目白大学）、ファシリテーターとして小西達也先生（早稲田大学）、佐野香織先生（武蔵野大学）、富樫理真先生（青山国際教育学院）の3名を迎え、参加者は「語り手」と「聴き手」に分かれ、グループ形式で研修を行いました。

本研修は、教師一人ひとりが自身の実践を語り、他の参加者が傾聴するという構成で実施されました。語り手の語りを起点とし、聴き手にも省察が生まれる仕組みであり、これまでにない新しい学びの場となりました。語り手は近年の実践をもとに、気づきや課題を共有しました。聴き手はそれに真摯に耳を傾け、自らの経験とも照らし合わせながら考えを深めました。このような「語る・聴く」のプロセスは、教師が自律的に学ぶ姿勢を促し、大人の学びとしての意義を再認識させるものでした。参加者からは、「深い気づきが得られた」「自分の実践を見つめ直す良い機会となった」との声が多く寄せられました。今後も同様の研修を継続して実施していくことが期待されます。



研修の様子



ワークショップの様子

### ■ 日越大学の情報発信

日越大学ホームページ

<https://vju.ac.vn/>

日越大学 Facebook

<https://www.facebook.com/vnu.vju/>

JICA プロジェクトページ（ODA 見える化サイト、メルマガのバックナンバーもこちらから）

<https://www.jica.go.jp/oda/project/1901195/index.html>

### ■ 産学連携・採用に関する問い合わせ

E-mail: [cooperation@vju.ac.vn](mailto:cooperation@vju.ac.vn)

### ■ メルマガに関するお問い合わせ

E-mail: [mail.magazine@vju.ac.vn](mailto:mail.magazine@vju.ac.vn)

JICA 日越大学教育・研究・運営能力向上プロジェクト メルマガ編集部

【メール配信停止・変更】

配信停止・宛先の変更・追加をご希望の方は、上記問い合わせ先までメールにてご連絡ください。

JICA 日越大学教育・研究・運営能力向上プロジェクト

日越大学メールマガジン Vol. 77

2025年7月号